



おすすめ児童書11月



啓林堂書店 外商部
 担当 森川・蔵田・八部・表野
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
 啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>どうぶつたちのあきのおたのしみって? 文 アン・ウィットフォード・ポール 絵 デイヴィッド・ウォーカー ¥1,320 訳 福本友美子</p>
	<p>どうぶつたちにとって、あきはごちそうがいっぱい。 うさぎはぴよんぴよん、りすはきいきいと鳴いておおよろこびです。 おおきなクマはブルーベリーとはちみつでケーキを作ってどうぶつたちを集めます。 みんなでごちそうを食べる姿に心が温まります。</p>
	<p>ISBN 978-4-265-85181-2 岩崎書店 : 2021年 発売</p>
	<p>ぽとんころころどんぐり 作 いわさゆうこ ¥1,210</p>
	<p>くぬぎの木は、季節とともに移り変わります。 夏にみどりだったどんぐりは、秋には茶色になってぽとんと落ちます。 どんぐりの実のすじやおわんの模様も細かく描かれていて、 いろいろな種類のどんぐりの特徴もわかります。 最後にどんぐりを使ったあそびも紹介しています。</p>
	<p>ISBN 978-4-494-00599-4 童心社 : 2019年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>せんろはつづくにほんいっしゅう 文・絵 鈴木まもる ¥1,430</p>
	<p>日本にはいろいろな列車が走っています。 そして、大きな町や小さな町はせんろでつながっているんです。 さあ、東京を出発して、路線図をたどりながら、にほんいっしゅうをしましょう。 しかし、青森と北海道の間には海があります。 どのようにせんろがつながっているのでしょうか。 500以上の列車が登場します。関西の電車もたくさんでできます。</p>
	<p>ISBN 978-4-323-02472-1 金の星社 : 2021年 発売</p>
	<p>もみじのてがみ 作・絵 きくちちき ¥1,760</p>
	<p>向こうの山から真っ赤なもみじが、ねずみに届きます。もみじのてがみです。 ねずみは近くの山に、りすやひよどりと一緒に、もみじを探しにいきます。 ページをめくりながらでてくる赤いものは何だろう。もみじかな～。 違ったときのしょんぼり、見つかったときのうれしくて飛びつく感じが とってもかわいらしいです。</p>
	<p>ISBN 978-4-338-26132-6 小峰書店 : 2018年 発売</p>